

達成度テスト（基礎レベル）
に関する参考資料

高等学校の各学科に共通する教科・科目等及び標準単位数

〔平成21年告示〕

〔平成11年告示〕

教科	科目	標準単位数	必履修科目
国語	国語総合	4	○2単位まで減
	国語表現	3	
	現代文A	2	
	現代文B	4	
	古典A	2	
	古典B	4	
地理歴史	世界史A	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
	地理A	2	
	地理B	4	
公民	現代社会	2	「現代社会」又は「倫理」・「政治・経済」
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学Ⅰ	3	○2単位まで減
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	5	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学活用	2	
理科	科学と人間生活	2	┌ 「科学と人間生活」を含む2科目又は基礎を付した科目を3科目 └
	物理基礎	2	
	物理	4	
	化学基礎	2	
	化学	4	
	生物基礎	2	
	生物	4	
	地学基礎	2	
	地学	4	
	理科課題研究	1	
保健体育	体育	7~8	○ ○
	保健	2	
芸術	音楽Ⅰ	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	音楽Ⅱ	2	
	音楽Ⅲ	2	
	美術Ⅰ	2	
	美術Ⅱ	2	
	美術Ⅲ	2	
	工芸Ⅰ	2	
	工芸Ⅱ	2	
	工芸Ⅲ	2	
	書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2	
	書道Ⅲ	2	
	外国語	コミュニケーション英語基礎	
コミュニケーション英語Ⅰ		3	
コミュニケーション英語Ⅱ		4	
コミュニケーション英語Ⅲ		4	
英語表現Ⅰ		2	
英語表現Ⅱ		4	
英語会話		2	
家庭	家庭基礎	2	┌ ○ └ ┌ ○ └
	家庭総合	4	
	生活デザイン	4	
情報	社会と情報	2	┌ ○ └
	情報の科学	2	
総合的な学習の時間		3~6	○2単位まで減

教科	科目	標準単位数	必履修科目
国語	国語表現Ⅰ	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	国語表現Ⅱ	2	
	国語総合	4	
	現代文	4	
	古典	4	
	古典講読	2	
地理歴史	世界史A	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	世界史B	4	
	日本史A	2	
	日本史B	4	
	地理A	2	
	地理B	4	
公民	現代社会	2	「現代社会」又は「倫理」・「政治・経済」
	倫理	2	
	政治・経済	2	
数学	数学基礎	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	数学Ⅰ	3	
	数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	3	
	数学A	2	
	数学B	2	
	数学C	2	
理科	理科基礎	2	┌ 2科目（「理科基礎」「理科総合A」又は「理科総合B」を少なくとも1科目含む。） └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	理科総合A	2	
	理科総合B	2	
	物理Ⅰ	3	
	物理Ⅱ	3	
	化学Ⅰ	3	
	化学Ⅱ	3	
	生物Ⅰ	3	
	生物Ⅱ	3	
	地学Ⅰ	3	
地学Ⅱ	3		
保健体育	体育	7~8	○ ○
	保健	2	
芸術	音楽Ⅰ	2	┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └ ┌ ○ └
	音楽Ⅱ	2	
	音楽Ⅲ	2	
	美術Ⅰ	2	
	美術Ⅱ	2	
	美術Ⅲ	2	
	工芸Ⅰ	2	
	工芸Ⅱ	2	
	工芸Ⅲ	2	
	書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2	
	書道Ⅲ	2	
	外国語	オール・コミュニケーションⅠ	
オール・コミュニケーションⅡ		4	
英語Ⅰ		3	
英語Ⅱ		4	
リーディング		4	
ライティング		4	
家庭	家庭基礎	2	┌ ○ └ ┌ ○ └
	家庭総合	4	
	生活技術	4	
情報	情報A	2	┌ ○ └ ┌ ○ └
	情報B	2	
	情報C	2	
総合的な学習の時間		3~6	○

※ 赤字は共通必履修科目

高等学校卒業程度認定試験

1 趣旨

高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定」という。）は、学校教育法第90条第1項の規定により、高校を卒業していないなどのため、大学等を受験できない者に対し、高校卒業者と同等以上の学力があるかどうかを認定する試験である。合格者には、大学・短大・専門学校の入學資格を付与している。

また、就職・資格試験等においても高校卒業者と同等に扱われるよう、経済界等に働きかけ、社会的通用性を高めるよう努めている。さらに、平成19年度からは、法務省と連携し、全国の矯正施設においても試験を実施し、受験機会の拡大を図っている。

2 受験資格

16歳になる年度から受験できる。ただし、既に大学入學資格を有している場合は受験できない。

※ 従前の大学入學資格検定では認められていなかった、全日制高等学校等の在籍者にも受験資格を付与している。

3 開始年度

平成17年度（大学入學資格検定：昭和26年度）

4 試験科目・合格要件

教科	科目	合格要件
国語	国語	
地理歴史	世界史（A、B）	いずれか1科目
	日本史（A、B）、地理（A、B）	いずれか1科目
公民	現代社会	いずれか一方
	倫理と政治・経済	
数学	数学	
理科	理科総合、物理I、化学I、生物I、地学I	いずれか2科目
外国語	英語	

※ 合格者が18歳未満の場合は、満18歳の誕生日から合格者となる。

※ 合格科目は、学校長の判断により卒業単位として単位認定することができる。

※ 平成26年度からは、理科総合→科学と人間生活、物理I→物理基礎、化学I→化学基礎、生物I→生物基礎、地学I→地学基礎、に変更される。

5 実施回数・時期

毎年2回（8月、11月）

6 実施場所

都道府県毎に1会場（47会場）、全国の少年院、刑務所等の矯正施設（平成25年度は延べ181か所）

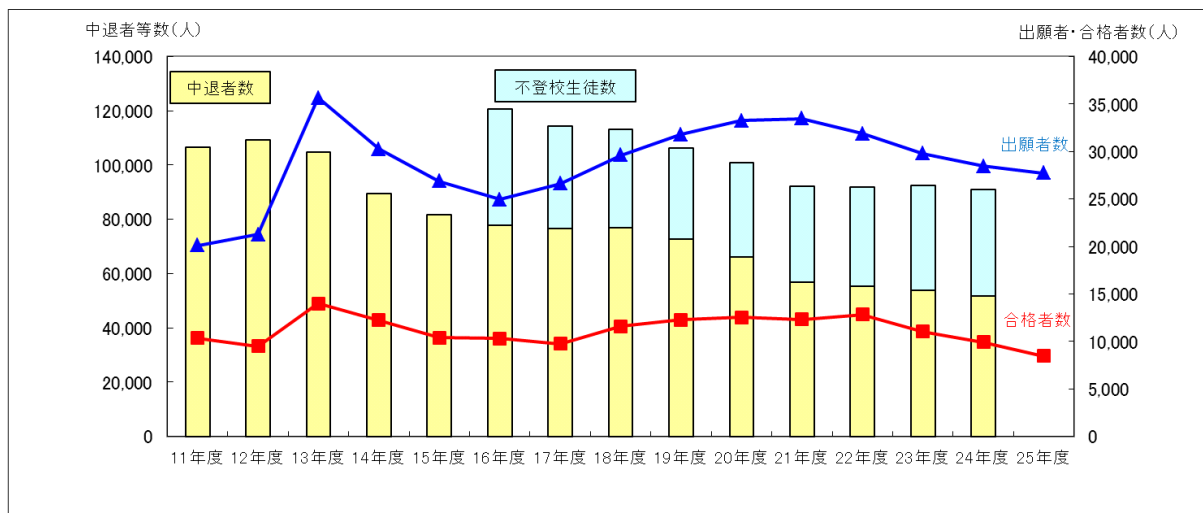
7 受験料

7科目～9科目	8,500円
4科目～6科目	6,500円
1科目～3科目	4,500円

8 出願状況等

高卒認定制度が創設された平成17年度より出願者数は増加傾向にあったが、平成22年度からは減少傾向にある。また、最終学歴別出願者数の割合を見ると、高校中退が約5割を占めている。

① 出願者・合格者数と高校中退者等の推移



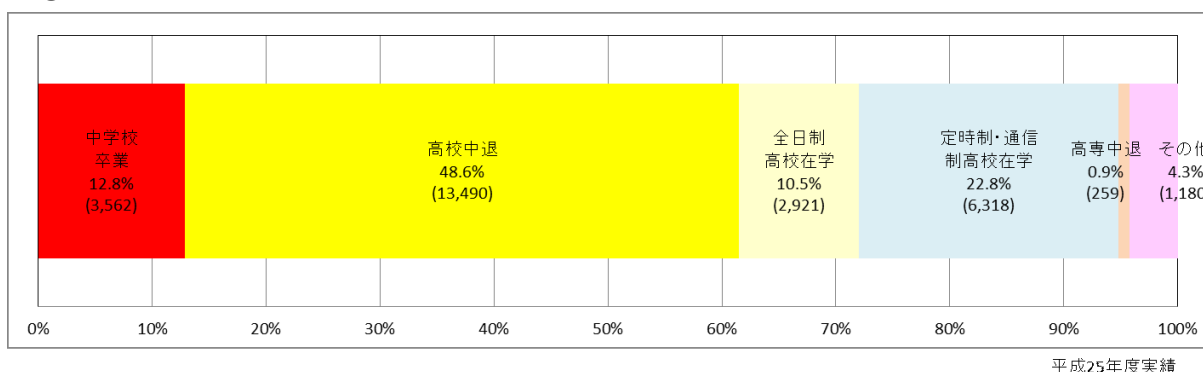
	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
中退者等数	106,578	109,146	104,894	89,409	81,799	120,672	114,230	113,086	106,121	100,808	92,044	91,873	92,417	91,114	91,114
出願者数	20,121	21,288	35,629	30,239	26,859	24,960	26,631	29,619	31,796	33,264	33,461	31,902	29,763	28,445	27,730
うち矯正施設	—	—	—	—	—	—	—	—	388	574	719	783	800	883	944
合格者数	10,332	9,491	14,004	12,227	10,381	10,320	9,737	11,581	12,269	12,541	12,308	12,849	11,056	9,943	8,469
うち矯正施設	—	—	—	—	—	—	—	—	97	174	218	259	260	250	322

※ 平成16年度以降の「中退者等数」には、不登校生徒数を合算している。平成24年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に対する調査」から抜粋。

※ 合格者数は全科目合格者であり、一部科目合格者数を除く。

※ 平成25年度合格者数は平成25年12月9日現在。

② 最終学歴別出願者数の割合



③ 矯正施設における試験実施状況

平成25年度は延べ181か所の矯正施設で実施し、出願者944名、受験者934名、合格者322名という状況である。